

【機械・ロボット科２年】

CAD／CAM実習①



令和３年１０月、機械・ロボット科２年生の実習において、CAD／CAM技術の習得を行っています。

本時は、NCプログラムで加工プログラムを作成し、シュミレーションを行います。

今回は、逆にCADで図面を作成しCAMでNCプログラムを作成する方法を習得します。

CAM(computer aided manufacturing)とは

製品の製造を行うために、CAD で作成された形状データを入力データとして、加工用のNCプログラム作成などの生産準備全般をコンピュータ上で行う為のシステム。

出力されたデータは、工作機械に送られて実際の加工が行われる。

NC加工（numerical control machining）とは

数値制御（NC）による機械の加工法で、切削用工具の刃先の動作を座標値によって定義し、その情報をもとに工作機械に内蔵されたサーボモータが動くことによって工具や被加工物が動作し、加工が行われる。加工動作情報をNC装置へ入力する必要があり、この情報を記述したものを、NC加工NCプログラムと呼ぶ。